



みんな大好き！

長良川

長良川環境レンジャー通信

第 165 号

2013.3.15 発行

(連絡先)

〒502-0071 岐阜市長良堤無番地
長良川環境監視センター内
NPO 法人 長良川環境レンジャー協会

ホームページ

<http://www.business1.jp/nagaragawa/>
E-メール nagaragawa@par.odn.ne.jp
(TEL&FAX) 058 - 294 - 3971

平成24年度功労団体として表彰されました

平成25年2月21日、財団法人 岐阜観光コンベンション協会主催によるホスピタリティ講座「セミナーもてなしの心」が開催され、その講座に先立ち、コンベンション及び観光事業の発展と振興に尽力したとして表彰されました。

この表彰は、当協会が、観光コンベンション事業の重要性をよく認識し国際会議観光都市・岐阜の振興と発展のために尽力した功績に対し功労団体として表彰されたものです。

当協会は、「清流長良川を次の世代に引き継ごう！」と、平成10年から河川の環境保全を図るために、河原の清掃活動や河川利用者に対する啓発活動などを通して、長良川の豊かな自然と生態系を取り戻す活動を推進しています。このような地道な活動が今回の表彰につながったことと思います。これを機会に、決意を新たにし会員一同さらなる活動に邁進してまいります。



受賞しました表彰盾



授賞式の様子

活動紹介コーナー

2月・3月の環境レンジャーの主な活動

- 2月 8日 陽南中学校1年生と校外学習
- 2月 9日 河川環境啓発活動チーム会議
- 2月12日 環境教育チーム会議
- 2月13日 平成24年度岐阜県河川環境検討連絡会へ出席
- 2月14日 平成24年度「伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦」
参加団体交流会へ参加
- 2月16日 木曾三川ふれあいセミナーへ参加（木曾川）
- 2月17日 木曾三川ふれあいセミナーへ参加（長良川）
RAC学校連携コーディネーター講座カリキュラム検討会議
- 2月19日 平成24年度岐阜県河川環境研究所研究成果発表会へ参加
- 2月21日 （財）岐阜観光コンベンション協会平成24年度功労団体表彰式
- 2月23日 森・川・海ひだみの流域フォーラムに参加
- 2月24日 木曾三川ふれあいセミナーへ参加（揖斐川）
- 3月 1日 RAC川の指導者カリキュラム検討委員会に出席
- 3月 2日 伊勢湾流域圏再生フォーラムへ参加
RACトレーナー会議に出席
- 3月 3日 第10回RACフォーラムへ参加
森林・環境税を活用した緑豊かな清流の国ぎふづくり県民フォーラムへ参加
- 3月 4日 河川について話題提供、意見交換会へ参加（岐阜長良川温泉旅館
協同組合総会会場にて）
- 3月10日 理事会

陽南中学校 1 年生と校外学習 ~ 荒田川の水質調査 ~



2月8日(金)に、陽南中学校1年5組の生徒5名と校外学習を行いました。

陽南中学校1年生は、総合的な学習の時間において、「環境に対する考え方や取り組んでいる内容を知ることによって、そのよさや課題について考える」ことをねらいとして、追求を進めています。1年5組の学級テーマ「環境のために今私たちに出来ること」、班の追求テーマとして「荒田川を少しでもきれいにする

ためにはどうすればよいか」を掲げて取り組んでいます。その中で、身近な荒田川の現状を知ろうと水質調査を行いました。当日は、簡易パックテスト6項目により調査を行い、水道水との比較も行いました。

前回行ったときよりも水質はきれいな結果が出ました。短い時間でしたが、この現地での活動の成果を今後の追求に有意義に役立ててもらえればと思います。



平成 24 年度河川環境検討連絡会

2月13日(水)に岐阜県庁で上記表題の会議が開催されました。本連絡会は河川環境を保守しながら河川を有効に活用するために、河川利用者等による情報交換を行い、河川利用の課題を把握し施策に反映すると共に、啓発活動等にも取り組むことを目的としています。本連絡会は平成17年に設置され、国・県の河川関係者、岐阜県警及び河川を利用する各種団体で構成されています。

当日の議題は各種団体の活動報告、水難事故防止対策、水上バイクと他の利用者との共存、河川魚道の機能回復事業についてでした。当協会は「清流長良川を次の世代に引き継ぐ」を基本理念に、河原の清掃活動、水質、水生生物調査、環境教育、河川利用者に対する啓発活動等を通して、本連絡会の目的達成のために尽力している旨報告致しました。
(坂井田 節)

「伊勢湾 森・川・海のクリンアップ大作戦」参加団体交流会

2月14日(木)に 三重県環境課3名、愛知・三重・岐阜から8団体が参加し、それぞれの団体の24年度の成果と問題点の発表があり、そのあと三重県庁の人と各団体との意見交換が行われました。その中で、流木はゴミの種類の中に入るのか。各団体の運

営は厳しく、どのようにすれば運営援助を受けられるのか等の意見が出され、自分たちはこんな方法で援助をしてもらっているとか、県や市・企業に要望を出し援助を受けているという話がだされ参考になりました。このような話が聞ける交流の場への積極的な参加を通して、各団体との連携や各個人のつながりが出来ていくことの重要性を感じました。

(北川 清)

2月25日(日)の中日新聞に掲載されました。

2月25日(日)の中日新聞に、「どうなる？4年後の岐阜県」という特集があり、県内の各種団体、企業の方々からの知事に対する意見・要望が企画され、その中で当協会の理事長も貴社のインタビューを受け掲載されました。



投稿コーナー

「伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦」参加団体交流会に参加して



2月14日：三重県津市の吉田山会館で行われた表題の参加団体交流会に参加しました。伊勢湾のクリーンアップ大作戦は、森林・河川・海岸・地域等で、住民・NPO・企業・市町村等さまざまな主体により、日々清掃活動が行われています。森から川、海へのつながりを意識した連携活動となることが大切で、三重県では連携・交流の促進と情報の共有化を目指すためのネットワーク化が会議の目的でした。

岐阜県から、大垣市水門川クリーン作戦実行委員会と当協会の2団体ほか8団体が参加し報告がありました。ごみの重量、ごみの内容はもちろん運営方法から、運営資金については県・市・企業に要望して援助をしていただいていることも報告されました。

発表のかなで参加費を取って清掃活動をしている団体があり、行事が終わったら飲食をすることで活動の盛り上げをしたという興味深い報告がありました。意見交換会で、大きくて重い流木処理問題が提起されました。当協会ではわずかであるが切断する方法で処理することもあるとの発言には、参加者から驚きの声が出ました。（梶浦 敬一）

木曽三川ふれあいセミナーに参加して

・木曽川編

木曽川上流河川事務所の木曽川における取り組みについて各担当の方の説明がありました。いままでにどんなことをやり、今後どんな計画があるかの説明がありました。それについて、木曽川水系の人たちから意見が出されました。河川の利用はどのようにしたらいいのか、河川整備の後の管理はどうするのか、河川の木や植物の植生をどのように管理したらいいのか、災害の時はどうするのか等の意見が出されました。



・長良川編



木曽川上流河川事務所の木曽川における取り組みについて各担当の方の説明がありました。いままでにどんなことをやり、今後どんな計画があるかの説明がありました。それについて、長良川水系の人たちから意見が出されましたが木曽川に比べると参加人数が少なくあまり意見もありませんでした。自分で気が付いたのは、旧長良橋の橋脚跡をなくしたことが残念に感じました。長良川を案内するときには、長良川の案内の中で昔の橋脚跡の話が出来、観光の一つに加えていました。川の安全には必要なかもしれませんが残念に思いました。こうした話が知らない間に進んでいたのだから（自分だけが知らなかったのかも）もっといろいろな話を聞かなければと思いました。

案内の中で昔の橋脚跡の話が出来、観光の一つに加えていました。川の安全には必要なかもしれませんが残念に思いました。こうした話が知らない間に進んでいたのだから（自分だけが知らなかったのかも）もっといろいろな話を聞かなければと思いました。

（北川 清）

岐阜県河川環境研究所研究成果発表会に参加して

2月19日美濃会場の研究発表会に参加しました。話を聞く間にびっくりで「目からうろこ」となりました。小生は子供の頃濃尾平野のど真ん中の田園地帯にて育てていたので知らなかったことと思います。さてそれは何かといいますと、平野に生息する川魚がどこの田圃にも居るのではないとのことでした。

河川研究所の生態環境研究員のお話でビックリでした。コイ・ドジョウ・フナ・オイカワ・ナマズ・・・等どこにでも居るはずなのに、・・・、居ない場所があったのです。標高・流れ・水量等から変化する「水温」に左右されるとのことでした。考えれば当然かも知れませんが初めて聞いた時は「目からうろこ」でした。田園地帯の平野部ではごく当然の生き物であるコイ・ドジョウ・フナ・オイカワ・ナマズ・・・等が居て当たり前でしたが「田舎の少年」には標高・流れ・水量等から変化する「水温」の事までは考えも及びませんでした。

小生の頭の中身は15, 6歳で停止したままで浅学の恥さらしです。それにしても水路とか田圃に入ってコイ・ドジョウ・フナ・オイカワ・ナマズ・・・等を追いかけて回っていたことが無性に懐かしくなってきました。嗚呼年のせいかな、「老兵はただ消え去るのみ」かもしれません。でももう少し活動したいです「憎まれっ子世に憚る」の心境かな・・・。

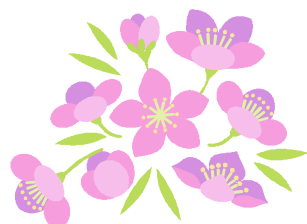
(吉田 千尋)

お 知 ら せ

4月20日(土)「河原活動開始式」にみんなで参加しよう！

いよいよ今年度の河原活動が始まります。今年の活動期間は4月20日(土)～10月20日(日)です。そこで、活動開始式ならびに恒例のバーベキューを下記の通り開催しますのでどしどしご参加下さい。

- ・日 時 4月20日(土) 9時30分～(雨天の場合は4/21(日)に延期)
- ・集 合 場 所 岐阜グランドホテル前の河原入り口
- ・スケジュール 9:30～ 河原活動開始式
10:00～11:00 河原清掃活動
11:30～ バーベキュー



事務局より

会員数報告(3月10日現在)

正会員 55名 準会員 71名 賛助会員 19名(合計 145名)

***** 賛助団体の紹介(平成25年3月現在 23団体) *****

岐阜伊奈波ライオンズクラブ様・岐阜長良川ロータリークラブ様

(株)岐阜グランドホテル様・岩砂病院・岩砂マタニティ様

岐阜信用金庫様・(株)ナレッジデザイン様・岐阜中ロータリークラブ様

オールコントロールサービス(株)様・(社)岐阜県ビルメンテナンス協会様

宮崎みどり製薬(株)様・中国みどり活性(株)様・ネッカリッチ(株)様
(株)鶏卵肉情報センター様・岐阜聖徳学園大学様・(株)木香書房様
NPO法人日本オーガニック農産物協会様・岐阜アグリフーズ(株)様
関中央ロータリークラブ様・廣瀬織布株式会社様・株式会社ハイテム様・
イセ株式会社様・アピ株式会社様・華陽税理士法人様

.....は新しく賛助団体として入会いただいた団体様です！

河原活動実施日程表作成にご協力を(同封のハガキでお知らせください)

いよいよ4月20日(土)から河原活動シーズンが始まります。4月～5月の活動日程表を作成しますので、ハガキに参加可能な日全部に を付けていただくとともに、最大参加希望日数を記入して返信してください。その範囲内で活動日を設定し日程表を郵送します。なかなか予定が立てにくいと思いますが、後日変更もできますのでご協力をお願いします。もちろん、当番でない日に自主参加していただくことは大歓迎です。お気軽にご参加ください(活動が出来ない場合やお仕事の都合上予定が不明な方は、通信欄にその旨お書きください)。

3月28日(木)までに返信をお願いします。

新会員の募集にぜひご協力ください

環境レンジャーと一緒に活動できる仲間を募集しています。みなさんのまわりに、自然大好き！長良川大好きな方はいませんか？いらっしゃいましたら、河原活動にぜひお誘いください。よろしくをお願いします。

環境監視センターへの来訪者ご紹介

- 2/ 7 岐阜青年会議所 伊藤さん
- 2/12 キャノン 高井さん
- 2/13 中日新聞社 田中さん
- 2/16 中部建設協会 柴田さん 岐阜信用金庫 水谷さん
- 2/27 (独)水資源機構 酒田さん ハートリボン 遠藤さん
- 3/ 8 キャノン 高井さん



3/16～4/15の環境レンジャー活動予定お知らせ、ご案内

日	曜日	
3月16日	土	春期長良川クリーン作戦(10:00～)
17	日	定休日
18	月	RAC 学校連携コーディネーター検討委員会
19	火	
20	水	定休日
21	木	環境教育チーム会議(14:00～)
22	金	
23	土	定休日
24	日	定休日
25	月	
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	定休日
31	日	定休日
4月1日	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	河原活動日程表発送
6	土	定休日
7	日	定休日
8	月	
9	火	
10	水	
11	木	イオン幸せのイエローシートキャンペーン (お買い物はイオン岐阜店へ)
12	金	
13	土	定休日
14	日	定休日
15	月	

各チームへの新しいご参加お待ちしております！

11月～3月の間、事務局は平日9～18時まで開いていますが、土・日・祝日はお休みです。ただし、河原活動等がある日は開いています。(平日は9～18時まで開いています。)ホームページにも通信の内容が各コーナーに分かれて載っているので、ぜひアクセスしてください。

<http://www.business1.jp/nagaragawa/>

3月の河原活動のご案内
 春季長良川クリーン作戦
 日 時 3月16日(土)10:00～12:00
 集合場所 長良川左岸 河渡橋下

皆さんどしどし参加して下さい。

予告

河原活動開始式

(日 時) 4月20日(土)9:30～(小雨決行)
 (場 所) 長良橋上流右岸河原入口
 (テント前集合)
 (スケジュール) 9:30～10:00 河原活動開始式
 10:00～11:00 河原清掃活動
 11:30～ バーベキュー

みんなで食べて飲んで話して・・・日頃なかなか会えない人とも親睦が出来る機会です！みんなで楽しく交流しましょう！！

上記のような活動・イベントがあります。
 なお詳しい内容については、事務局までお問い合わせください。

【編集後記】

2月15日から9日間の日程でドイツに行ってきました。ニュールンベルクで毎年開催される世界最大の有機農業展示会視察とミュンヘン郊外にある有機鶏卵・鶏肉生産者の現地調査が目的でした。2月のドイツは寒く、気温は-4 から+4 の範囲で、毎日太陽を見ることはほとんどなく、どんよりとした曇り空に小雪が舞っています。風がないのが救いです。どこまで行っても丘陵地帯の畑が続き、斜面にはブドウ畑が、ところどころに集落があり、北海道の冬景色に似ています。

最近日本でもエコライフが提唱されていますが、ドイツはその先進国で、「人や地球に優しい」が浸透しているようです。例えば市内は路面電車が整備され、集落の屋根にはソーラパネルが、農業は循環型農業が確立されています。またその地域で生産された農産物はその地域で消費するという地産地消が徹底されており、フードマイル(食料の重量×輸送距離)を最小限にとどめようとする努力をしています。日本の食生活は贅沢すぎるかもしれません。